

水辺の環境活動プラットフォーム

「水辺の環境活動プラットフォーム」に会員登録いただきありがとうございます。

環境省では、水辺・海辺について、これまでの「保全」に加え、「活用」の観点も重視した新たな政策を進めています。

本プラットフォームでは、良好な水環境等の保全・活用に関する行政・企業・団体の様々な情報を月1回程度メールマガジンでお届けします。

また、環境省環境創造室では「公式SNS（Facebook、X、Instagram）」を運営しています！公式 SNSでは、良好な環境に関することや環境創造室が取り組んでいる業務等をより身近に、タイムリーにお届けしていきますので、ぜひフォローをお願いします！

---* ◆水辺の環境活動PFメールマガジン* ◆◇第17号* ◇* -----

- 【1】会員のイベント・交流掲示板・会員取組情報をご紹介します！《会員情報》
- 【2】令和8年度良好な環境の創出・活用推進事業の新規実施団体が決定しました！《事務局》
- 【3】「令和7年度 令和の名水づくり・里海づくり地域支援事業」の関東、中部事務所の実施団体が決定しました！《事務局》
- 【4】第21回エコツーリズム大賞が決定しました！《環境省》
- 【5】川の生きものを見つけよう！～令和8年度全国水生生物調査を実施します～《環境省》
- 【6】自然関連財務情報開示におけるリスク・機会の把握支援ツールの整備について掲載しました！《環境省》
- 【7】第25回「聞き書き甲子園」に参加する高校生の募集を開始します《林野庁・水産庁》
- 【8】令和8年度「かわまちづくり計画」の募集開始！～地域の文化・資源を活かした魅力あふれる取組を推進します～《国土交通省》

【1】会員のイベント・交流掲示板・会員取組情報をご紹介します！

《会員のイベント [NEW] 》

・2026年5月30日（土）

第4回 山から海のつながりを学ぶ 海底湧水塩づくり体験 《チーム・ハレ》

▽詳細はこちら

<https://mizubekankyo-member.spiral-site.com/event/detail?record=110082.38>

・2026年5月30日（土）

こども海ほごく②「海底に竹を刺してアサリを育てる!？」 《チーム・ハレ》

▽詳細はこちら

<https://mizubekankyo-member.spiral-site.com/event/detail?record=110082.39>

・2026年6月6日（土）

幕張の浜ビーチクリーン 《Aqua Dream Project》

▽詳細はこちら

<https://mizubekankyo-member.spiral-site.com/event/detail?record=110082.28>

[↓プラットフォーム会員のイベント一覧はこちらから]

<https://mizubekankyo-member.spiral-site.com/event/>

[↓プラットフォーム会員情報の一覧はこちらから]

【2】令和8年度良好な環境の創出・活用推進事業の新規実施団体が決定しました！

「良好な環境を活用した観光モデル事業」における新規実施団体を選定しました！！

▽詳細はこちら

https://www.env.go.jp/press/press_04750.html

【3】「令和7年度 令和の名水づくり・里海づくり地域支援事業」の関東、中部事務所の実施団体が決定しました！

各地方環境事務所において、『令和7年度 令和の名水づくり・里海づくり地域支援事業』を公募しておりましたが、以下の事務所では実施団体が決まりましたので、お知らせします。（他の地方環境事務所では、選定中であり、決定次第お知らせします。）

・関東地方環境事務所：

クラブツーリズム株式会社 アウトドア旅行センター、公益財団法人 本庄早稲田国際リサーチパーク、里美自然共生協議会「里美の環(わ)」、特定非営利活動法人ホールアース自然学校

https://kanto.env.go.jp/topics_00447.html

・中部地方環境事務所：

諏訪湖周・八ヶ岳山麓トライアスロン大会実行委員会、蒲郡市教育委員会、愛知県みよし市

https://chubu.env.go.jp/topics_00287.html

【4】第21回エコツーリズム大賞の決定について

環境省では、エコツーリズム（※自然環境の保全に配慮しつつ、地域の自然や文化を体験する観光のかたち）を実践する優れた取組を表彰する「エコツーリズム大賞」を平成17年度から実施しています。第21回となる今回は、全国から応募のあった22件を対象に審査が行われ、最優秀賞にNPO法人 森のこだまが選ばれたほか、合計10件の受賞が決定しました。各地域の先進的なエコツーリズムの取組が紹介されていますので、ぜひご覧ください。

▽詳細はこちら

<https://www.env.go.jp/nature/ecotourism/try-ecotourism/award/report/21th/>

【5】川の生きものを見つけよう！～令和8年度全国水生生物調査を実施します～

環境省と国土交通省では、川の生きものを指標として河川の水質を総合的に評価するため、また環境問題への関心を高めるため、地域の皆様のご協力をいただいて『全国水生生物調査』を実施しています。

本年度も広く市民の皆様の参加を得て調査を実施しますので、是非御参加ください。なお、令和7年度の調査結果については、後日公表予定です。

▽詳細はこちら

https://www.env.go.jp/press/press_04224.html

【6】自然関連財務情報開示におけるリスク・機会の把握支援ツールの整備について掲載しました！ －優先対象分野別自然関連リスク・機会ロングリスト及びバリューチェーンマップ－

環境省では、企業のネイチャーポジティブ経営（※自然資本の損失を止め、回復に転じさせる経営のあり方）への移行支援として、TNFD等の自然関連財務情報開示に活用できる支援

ツールを作成しました。本ツールは、事業活動と自然との接点を踏まえたリスク・機会の洗い出し作業を省力化し、各社特有の地域性分析等、より付加価値の高い検討への注力を促すものです。情報開示対応に加え、社内コミュニケーションや金融機関・投資家との対話等にも幅広くご活用いただけます。

▽詳細はこちら

https://www.env.go.jp/press/press_03701.html

【7】第25回「聞き書き甲子園」に参加する高校生と次年度第26回開催に協力する市町村（地域）も募集中！

「聞き書き甲子園」は、全国の高校生が森・川・海の「名人」を訪ね、その知恵や技を一对一で聞き書きし、記録・発信する取組です。第25回となる今年度は、全国12地域の名人65名を対象に、参加する高校生を募集しています（参加費無料）。募集期間は令和8年5月8日（金）～6月25日（木）です。平成14年度の開始以来、延べ2,200人超の高校生が参加しており、農山漁村の知恵と技を次世代につなぐ貴重な機会となっています。

また、次年度の開催に向けて、名人の推薦と高校生の受け入れに協力する市町村（地域）も募集しております。募集期間は令和8年5月8日（金）～9月4日（金）です。複数の市町村連名での申請や、市町村を窓口として地域団体が実質的な主体となり申請することも可能です。

「自然と向き合う仕事の大切さ」や「地域ごとに特色ある生活文化の豊かさ」を伝え、地域の未来を共に考える次世代の育成にご協力ください。

▽詳細はこちら

https://www.rinya.maff.go.jp/j/press/sanson_ryokka/250509.html

【8】令和8年度「かわまちづくり計画」の募集開始！～地域の文化・資源を活かした魅力あふれる取組を推進します～

国土交通省では、河川空間とまち空間の融合が図られた良好な水辺空間の形成を目指す「かわまちづくり」の取組を推進しています。市町村や民間事業者、地域住民と河川管理者が連携し、地域の「資源」や「知恵」を活かした計画を登録することで、河川管理者からソフト・ハード両面の支援が受けられます。申請期間は令和8年4月28日（火）～6月26日（金）です（令和7年度末時点で全国303か所が登録済み）。

▽詳細はこちら

https://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo04_hh_000297.html